

令和6年度「信州環境カレッジ」説明会

令和6年4月18日

「信州環境カレッジ」運営事務局

本日の説明内容

(1) 「信州環境カレッジ」とは

(5) 講座の登録方法

(2) 参加するメリット

(6) 実施結果の報告等

(3) 令和6年度の主な変更点

(7) 質疑応答

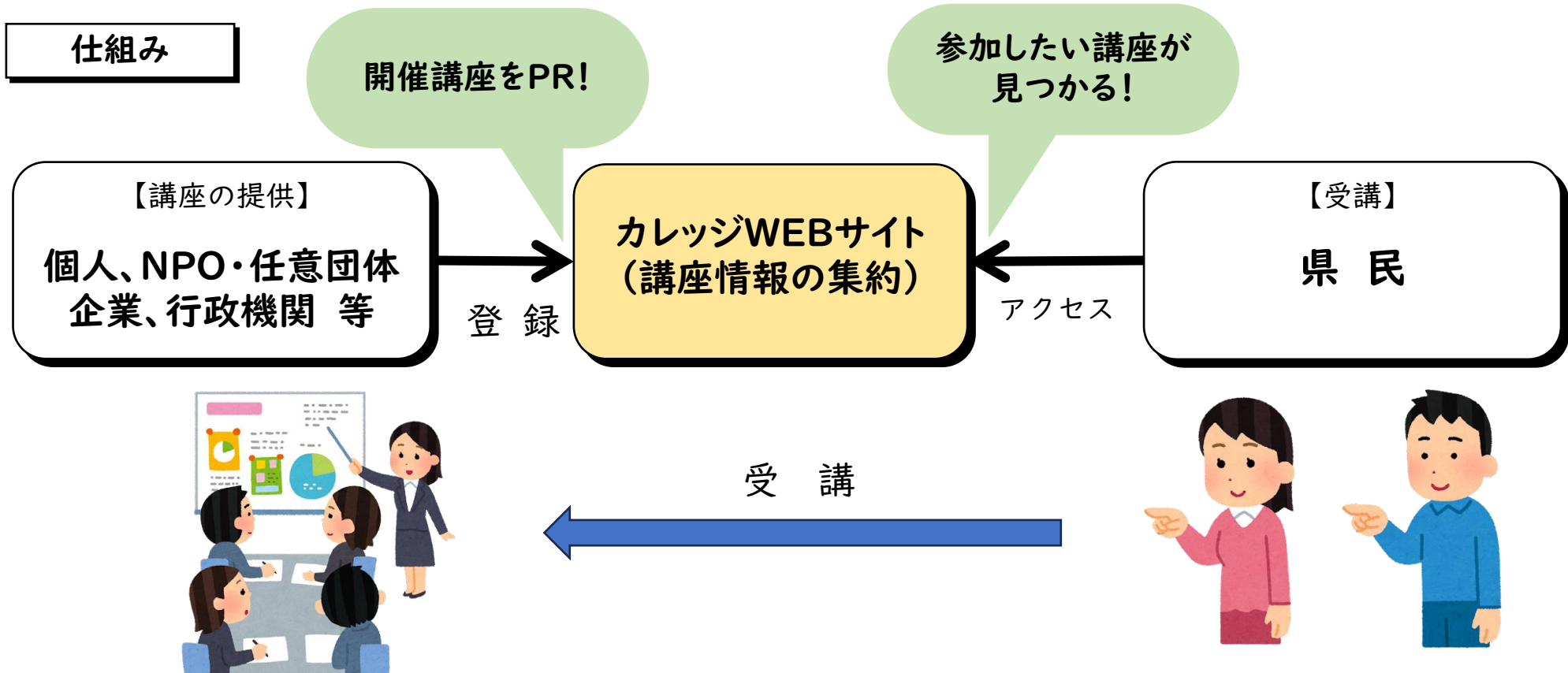
(4) 募集講座

「信州環境カレッジ」とは

目的

- 環境に関する県民の「学び」を拡大し、県民の環境保全に対する意識を高めるとともに、将来の環境保全を担う人材の育成を図る

仕組み



実施主体

長野県環境部

運営事務局

(一社) 長野県環境保全協会

「信州環境カレッジ」に参加するメリット

● 講座情報の発信

- 登録講座は、専用のホームページやメールニュース等で講座情報を広く発信します。

● 環境の講座や取り組みを応援

- 個人、NPO法人、任意団体を対象に、一定の要件を満たした登録講座の開催に対して1講座あたり以下の謝金をお支払いします。

20,000円

令和6年度の主な変更点

◆「補助金」から「謝金」に

- ・講座開催経費に対する「補助金」制度から、**一定の要件を満たす講座に対して「謝金」の支払いに変更**
- ・謝金希望講座を**随時受付**（開催日の2週間前まで）
（新たに、講座実施計画書（様式3）、口座振込依頼書（様式5）追加。実施結果報告書（様式4A、4B）の一部変更）

◆講座登録を申請から届出に

- ・講座登録は登録申請から**登録届**に変更
（講座登録届（様式2A、2B））

◆提出書類の簡素化

- ・**謝金を希望**する場合は、「**講座実施計画書**」及び「**口座振込依頼書**」を提出
- ・従来の「経費補助申請書」、「収支計画書」、「収支決算書」、「経費補助請求書」及び証拠書の写しの提出は不要

「信州環境カレッジで募集する講座」

「地域講座」: 県内各地で広く参加者を募って開催する講座

- 環境に関する県民の「学び」を拡大し、豊かな自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを進めるため、「信州環境カレッジ」に登録していただける講座

「学校講座」: 学校からの申込により開催する出前授業

- 地域との協働により学校における環境教育を推進し、子どもたちの環境についての理解を深めるとともに、主体的に考え行動する人材を育成するため、「信州環境カレッジ」に登録していただける講座

地域講座

○募集講座

テーマ	気候変動、自然との共生、水・大気環境、循環型社会、暮らし・まちづくり、SDGsなど
開催期間	令和6年4月～令和7年3月（謝金の対象講座は4月15日～2月）
形式	座学、フィールドワーク、ワークショップなど
受講対象	子どもから大人まで、広く参加者を募るもの
企画内容	<ul style="list-style-type: none">・ 講座の内容が具体的な行動に結び付くよう、ねらいや取組が明確であること。・ 講座が安全かつ円滑に行える内容であること。・ 楽しく学べる、興味を持って参加できる内容であること。
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 特定の宗教活動、政治活動、営利活動を行わないこと。・ 特定の国、団体、個人、企業等に対し、違法・不当な誹謗・中傷を行わないこと。

学 校 講 座

○募集講座

テ ー マ	気候変動、自然との共生、水・大気環境、循環型社会、暮らし・まちづくり、SDGsなど
開催期間	令和6年4月～令和7年3月（謝金の対象講座は4月15日～2月）
形 式	県内の学校（小・中学校、高等学校等）に対する児童・生徒向けの出前講座
企画内容	<ul style="list-style-type: none">・ 講座の内容が具体的な行動に結び付くよう、ねらいや取組が明確であること。・ 講座が安全かつ円滑に行える内容であること。・ 楽しく学べる、興味を持って参加できる内容であること。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none">・ 政治活動、宗教活動、営利活動を行わないこと。・ 特定の国、団体、個人、企業等に対し、違法・不当な誹謗・中傷を行わないこと。

講座の登録方法（地域講座）

I 講座登録

実践者	個人、NPO法人、任意団体、企業や行政など
定員・受講料	規定なし
提出書類	① 実践者登録届（様式1） ※初めての申請、または内容に変更がある場合のみ ② 講座登録届（様式2A） 【①②オンライン登録できます】
提出期限	随時受付（講座開催日の2週間前まで）

地域講座

2 謝金を希望をする場合

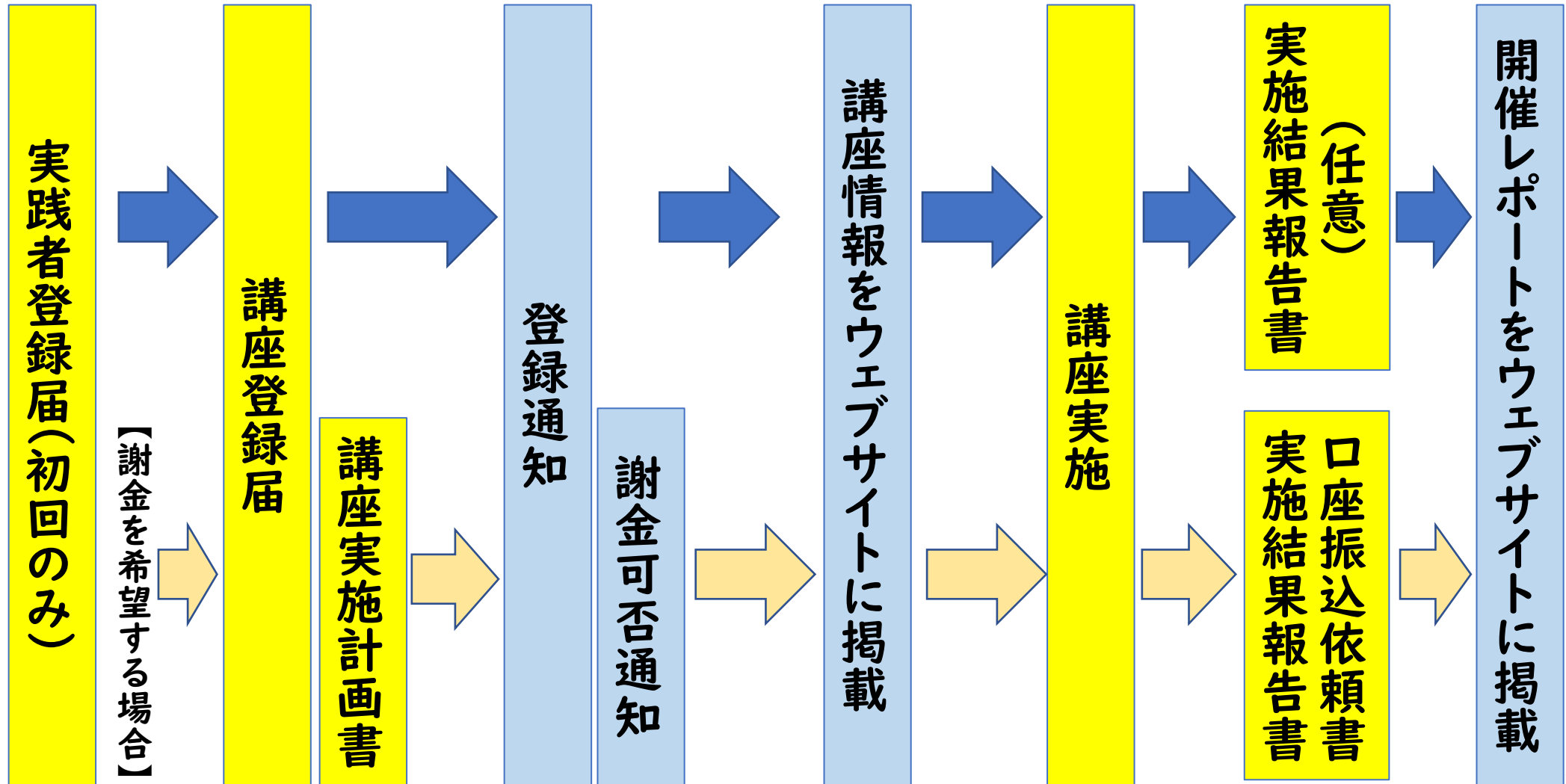
対象者	個人、NPO法人又は任意団体
定員	規定なし (ただし、受講者数が10人に満たない場合、お支払いする謝金は1万円)
受講料	規定なし
提出書類	① 実践者登録届 (様式1) ※初めての申請、または内容に変更がある場合のみ ② 講座登録届 (様式2A) 【①②はオンライン登録できます】 ③ 講座実施計画書(様式3)
提出期限	随時受付(講座開催日の2週間前まで)

謝金対象講座の要件等（地域講座）

<h2>対象講座の要件</h2>	<ul style="list-style-type: none">①「信州環境カレッジ」に登録した講座であること②個人、NPO法人又は任意団体が開催する講座であること③令和6年4月15日から令和7年2月末までの間に開催する講座であること④講座実施の際、信州環境カレッジ事業の周知について協力すること (例 講座でカレッジを紹介し、チラシに「信州環境カレッジ登録講座」と記載)⑤実施計画が謝金対象講座として認められるものであること
<h2>謝金の概要</h2> <p>(事務局から講座実施者に対してお支払いする謝金)</p>	<ul style="list-style-type: none">① 講座1回あたりの謝金額 2万円 ただし、当日の受講数が10名に満たない場合には1万円とする。 また、同一日に同じ講座を複数回、同一の1人の講師が行う場合は、1日あたり2万円を上限とする。※②講座回数の上限 講座実施者1者あたり年間4回まで

※講座実施者が講師にお支払いする謝金を制限するものではありません。

地域講座 登録のフロー



講座の登録方法（学校講座）

○講座登録等

実践者	個人、NPO法人、任意団体の他、企業や行政など
定員・受講料	規定なし
提出書類	① 実践者登録届（様式1） ※初めての申請、または内容に変更がある場合のみ ② 講座登録届（様式2B） 【①はオンライン登録できます】
提出期限	随時受付
学校との打合せ	① 学校からの申込を受け、運営事務局から講座実施者に連絡 ② 講座実施者は、日程や実施内容等「打合せシート（様式6）」により、学校と打合せ（独自様式の使用も可）

学 校 講 座

○謝金を希望する場合

対 象 者	個人、NPO法人又は任意団体
定 員	規定なし
受 講 料	規定なし
提出書類	①講座実施計画書（様式3）
提出期限	随時受付（学校との打ち合わせ後、講座開催日の2週間前まで）

謝金対象講座の要件等（学校講座）

<h2>対象講座の要件</h2>	<ul style="list-style-type: none">①「信州環境カレッジ」に登録した講座であること②個人、NPO法人又は任意団体が開催する講座であること③令和6年4月15日から令和7年2月末までの間に開催する講座であること④講座実施の際、信州環境カレッジ事業の周知について協力すること (例 申し込んだ先生以外の先生に、学校講座を紹介)⑤実施計画が謝金対象講座として認められるものであること
<h2>謝金の概要</h2> <p>(事務局から講座実施者に対してお支払いする謝金)</p>	<ul style="list-style-type: none">① 講座1回あたりの謝金額 2万円 また、同一日に同じ講座を複数回、同一の1人の講師が行う場合は、1日あたり2万円を上限とする。※②講座回数の上限 なし

※講座実施者が講師にお支払いする謝金を制限するものではありません。

学 校 講 座

○事務局からお支払いする謝金の上限例

同一日に同じ講座を複数回、同一の1人の講師が行う講座の場合、1日あたり2万円を上限とする。

【ケース1】

ある学校において、3年生4クラスに対して、同じ日に同じ講座を、1人の講師Aが4回行う場合

➡ 事務局から講座実施者に対してお支払いする謝金の額は2万円

【ケース2】

上記と同じ条件で、2人の講師A,Bが2回ずつ行う場合

➡ 事務局から講座実施者に対してお支払いする謝金の額は、A講師が行う講座に対して2万円、B講師が行う講座に対して2万円

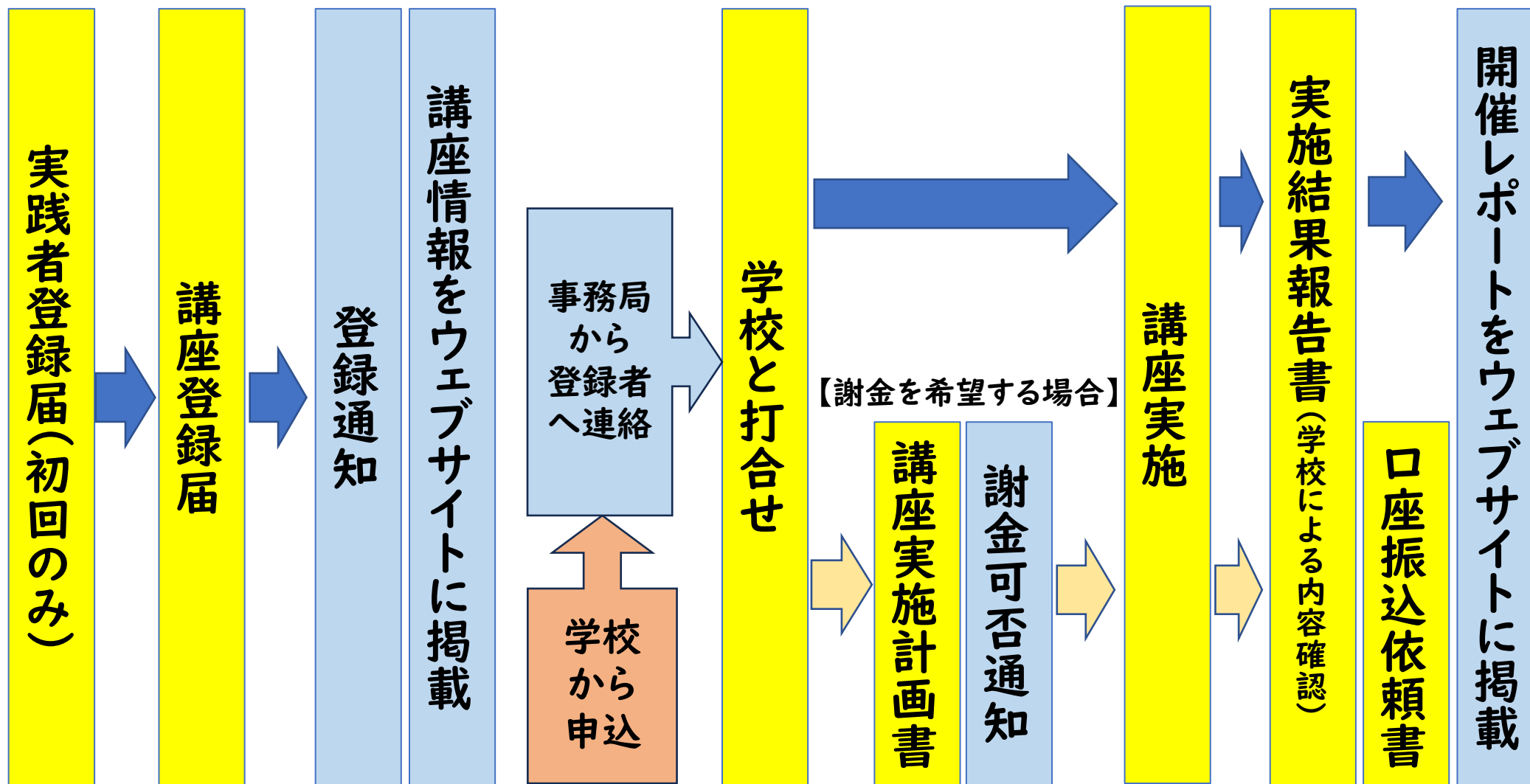
【ケース3】

ある学校において、3年生4クラスに対して、4日間で1人の講師Aが行う場合

➡ 事務局から講座実施者に対してお支払いする謝金の額は、2万円×4講座(回)=8万円

(注) 事務局がお支払いする謝金は、講座実施者から講師への謝金を制限するものではありません


学校講座 登録のフロー



地域講座・学校講座 共通

【講座登録届（様式2A, 2B）】

○登録講座に関連する「SDGs17のゴール」、講座形式を選択

<p>SDGs 17のゴール (★)</p>	<p>(該当するものに○印を記入ください。複数選択可)</p> 
<p>講座の概要 (★)</p>	<p>【誰に、何を、どのような方法で実施するか、具体的に記入してください。また、企画書等があれば添付してください。】</p> <div data-bbox="540 858 1021 1076" style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>講座に関連する SDGsの番号を選択</p> </div> <div data-bbox="1276 839 1666 1058" style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>講座の形式を 選択</p> </div> <div data-bbox="1768 876 2186 1286" style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 20px; display: inline-block;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 座学 <input type="checkbox"/> 体験 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> その他 </div>

(地域講座の様式2Aの一部抜粋)

地域講座・学校講座 共通

【講座実施計画書（様式3）】

○講師名を記載及び信州環境カレッジの周知方法にチェック

実施講座一覧						
	講座名 学校講座の場合は 講座番号・学校名 学年・クラスを追記	開催日	定員	講師名	信州環境カレッジ (以下「カレッジ」という) の周知方法に✓	事務局 記入欄
1					<p>【地域講座】</p> <p><input type="checkbox"/>講座でカレッジを紹介し、チラシに「信州環境カレッジ登録講座」と掲載</p> <p><input type="checkbox"/>その他(具体的に記載)</p> <p>()</p> <p>【学校講座】</p> <p><input type="checkbox"/>申込の先生以外の先生に学校講座の紹介</p> <p><input type="checkbox"/>その他(具体的に記載)</p> <p>()</p>	

実施する周知方法
にチェック

(地域講座の様式3の一部抜粋)

地域講座・学校講座 共通

【実施結果報告書（様式4A, 4B）】

○実施した信州環境カレッジの周知方法を記載

信州環境カレッジの周知方法 (謝金を希望している場合)	(信州環境カレッジの周知について、実施した事項にチェック又は記述をしてください。) <input type="checkbox"/> 講座でカレッジを紹介し、チラシに「信州環境カレッジ登録講座」と掲載 <input type="checkbox"/> その他(具体的に) ()
--------------------------------	--

(地域講座の実施結果報告書(様式4A)の一部抜粋)

信州環境カレッジの周知方法 (謝金を希望している場合)	(信州環境カレッジの周知について、実施した事項にチェック又は記述をしてください。) <input type="checkbox"/> 申込の先生以外の先生に学校講座の紹介 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載) ()
--------------------------------	---

(学校講座の実施結果報告書(様式4B)の一部抜粋)

地域講座・学校講座 共通

【口座振込依頼書（様式5）】

○実施講座の講師名及び受講者数を記載（お支払いする謝金の確認のため）

謝金対象講座の内訳				
講座名 (学校講座の場合は、受講学校名・学年・クラスを記載してください。)	開催日	講師名	受講者数	事務局 記載欄

講師名を記載

(地域講座の様式5一部抜粋)

実施結果の報告等

実施結果報告

- ◆ 講座終了後、原則1か月以内に「実施結果報告書」を電子メールにより運営事務局へ提出
 - ・この報告書の内容を「開催レポート」として、信州環境カレッジのWEBサイトに掲載
 - ・謝金を希望しない場合は、参加人数のみを電子メールで運営事務局へ報告も可
 - ・謝金を希望している場合は、上記の報告書の提出と併せて「口座振込依頼書」を提出

講座の変更・中止

- ・ 講座を変更又は中止する場合には、電子メールにより運営事務局へ連絡

詳しくは、信州環境カレッジHPで

The image shows a screenshot of the Shizuoka Environmental College website. The top navigation bar includes the logo '信州環境カレッジ' and several menu items: '信州環境カレッジとは', '地域講座', '学校講座', 'WEB講座', '開催レポート', '登録申請', '講座登録者一覧', and 'Q & A'. The '登録申請' (Registration Application) link is circled in red. An orange arrow labeled 'クリック' (Click) points to this link. To the right of the navigation bar, a text box says '「登録申請」をクリック' (Click 'Registration Application').

The main content area features a large image of a family (an elderly woman, a young girl, and a man) on the left. Below the image is the text 'HPトップ' (HP Home). To the right of the image is a blue section titled 'HP中ほど' (HP Middle). This section contains three buttons: '地域講座' (Local Lecture), '学校講座' (School Lecture), and 'WEB講座' (Web Lecture). Below this is another blue section titled '講座提供したい方' (For those who want to provide lectures). This section contains four buttons: '登録申請' (Registration Application), '開催レポート' (Event Report), '講座登録者一覧' (Lecture Registrants List), and 'Q & A'. The '登録申請' button is circled in red, and an orange arrow labeled 'クリック' (Click) points to it. To the right of this section is a green section titled '国際ゼロカーボン会議' (International Zero Carbon Conference), which features a banner for the 'Zero Carbon Conference 2023' with the Swedish and Japanese flags.

問合せ先

【信州環境カレッジ運営事務局】

一般社団法人長野県環境保全協会

電話	026-237-6620
FAX	026-238-9780
メール	shinshu-ecollege@nace-portal.jp
WEBサイト	https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/

※「信州環境カレッジ」事業は長野県が(一社)長野県環境保全協会に委託して運営